

新人看護職員研修の実際 Advanced Beginner

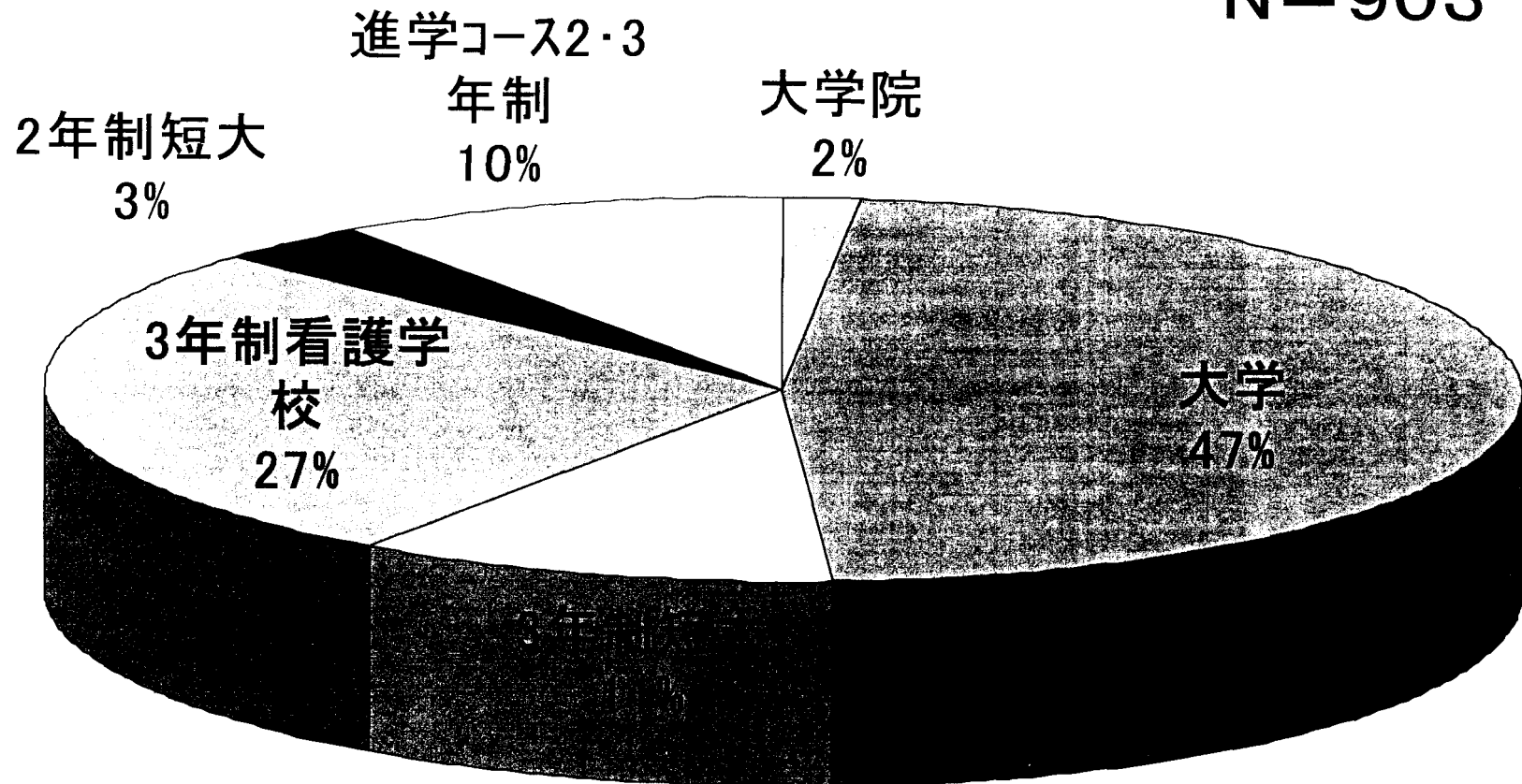
北里大学病院

看護部長 小島 恭子

(発表)教育看護科長 野地金子

平成17年看護職員教育背景

N=903



管理領域

専門領域

看護実践
管理・リーダーシップ
教育
研究

レベル I
到達目標
1年間

新人

レベル II
到達目標
3~4年間

一人前

レベル III
到達目標
5~7年間

中堅

レベル IV
到達目標
7~10年間

達人

クリニカルラダー(臨床看護実践能力習熟段階)

クリニカルラダー

管理領域

専門領域

レベルIV

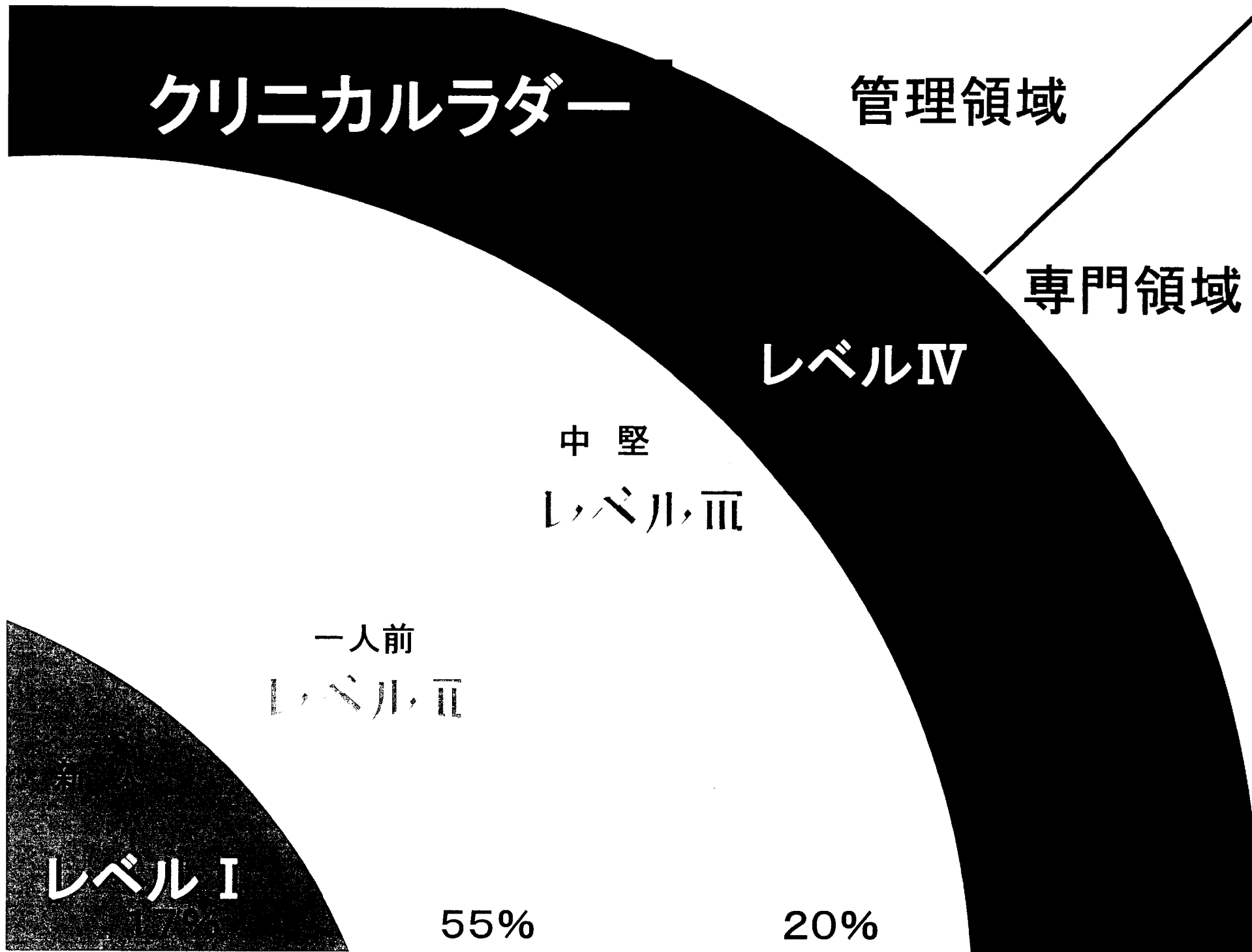
中堅
レベルIII

一人前
レベルII

レベルI

55%

20%



新人看護職員指導者育成研修

- 平成**17**年度新規採用者 **165**名
- 新人指導者(プリセプター)育成研修
- 教育学者からの講義
「発達」と「教育」の概念 良き関わりの構築
未来を生き抜く力「達成感」 夢と希望への新しい航海
- 教育委員の講義
新人がチームに受け入れられるように責任をもち支援
新人の知識・技術の到達度を確認し継続指導する
リスク回避を常に意識して指導する
- プリセプターの支援
病棟管理者が支援
教育委員会がプリセプターをフォロー

新人看護職員研修

対象：看護基礎教育を終了した国家資格をもつ新卒の
看護師・助産師

目的：新人看護職者は、看護基礎教育で修得した知識・
技術だけでは、高度・複雑化している臨床の場で
安全な看護ケアを提供するのは困難な状況である。
そのため、新人看護職員が卒後1年間で修得すべき
臨床実務に必要な知識・技術および社会人・専門職
業人としての態度を身につけ、ベッドサイドケアが
安全・確実にできるよう育成する。

入職時(現場に配置する前)に行う医療安全教育

目的:

- * 医学的侵襲を伴う処置を安全に提供できるための基本的知識・技術教育
- * 臨床での戸惑い、不安を最小限にし、仕事の場として意識できるようにする

1. 医療人としてのマナー

一人ひとりが病院の代表者である、挨拶がすべて、清潔感のある身だしなみ、誠意、思いやり、気配り、表情、そして五感を使って感性を磨く など

2. 看護倫理

3. 医療事故防止に向けて

内服編 チューブドレーン編 医療ガス編 転倒・転落編
注射編 ; 注射指示の見方 輸液ルートのつくり方
注射を実施するまでのプロセス(VTR)
まちがしやすい薬剤